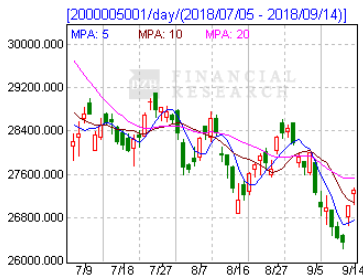


中国株ウィークリーレポート

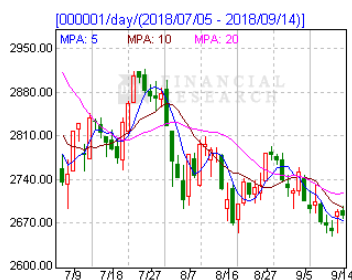
2018/9/18

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	26,154.67	8.68	0.03	0.92	5.81	24,719.22
NASDAQ	8,010.04	-3.67	-0.05	1.36	16.03	6,903.39
日経225	23,094.67	273.35	1.20	3.53	1.45	22,764.94
上海総合	2,681.64	-4.94	-0.18	-0.76	-18.91	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,242.09	5.52	0.17	-1.08	-19.57	4,030.86
ハンセン	27,286.41	271.92	1.01	1.16	-8.80	29,919.15
中国企業	10,575.17	72.16	0.69	0.15	-9.69	11,709.30

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は1.2%高と反発、上海総合指数は0.8%安

香港市場ではハンセン指数が週間で1.2%高と反発した。米中貿易摩擦の動向を材料に相場が大きく動いた。週前半は米中貿易摩擦の泥沼化懸念を受けて12日まで6日続落と軟調に推移したが、週後半は両国の通商交渉再開の可能性が伝わる中で懸念が後退。13日には1週間ぶりに27000ポイント台を回復し、週末14日も続伸となった。本土市場では上海総合指数が週間で0.8%安と3週続落。貿易摩擦の激化を警戒する売りが続いた。通商交渉再開期待で持ち直す場面もあったが、勢いは続かなかった。

今週の展望: 香港市場は軟調な展開か、貿易摩擦問題が引き続き最大の焦点

香港市場は軟調な展開が見込まれる。先週は米中閣僚級協議再開への期待で週後半に買い戻しが入ったが、対中制裁関税第3弾の発動が発表されたことで再び慎重姿勢が強まりそうだ。ハンセン指数は1月に付けた過去最高値からの下落率が約2割に達し、弱気相場入りの水準まで下落。翌週には中秋節による休場や米FOMCの開催も控えており、週末にかけて見送りムードが強まる公算が大きい。一方、本土市場も貿易摩擦の泥沼化を警戒して軟調な展開が見込まれる。上海総合指数は2600ポイント割れの可能性もある。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 九龍倉置業地産(01997)	53.50	6.57
2 長江実業地産(01113)	59.45	5.88
3 CNOOC(00883)	14.62	5.48
4 長江インフラ(01038)	62.70	4.94
5 新鴻基地産(00016)	117.20	4.83
6 香港鉄道(00066)	41.70	4.64
7 華潤置地(01109)	27.45	4.57
8 中電控股(00002)	95.20	4.39
9 中国旺旺(00151)	6.53	4.31
10 テンセント(00700)	330.00	4.17

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 中国生物製薬(01177)	7.43	-19.59
2 石業集団(01093)	16.84	-12.38
3 銀河娛樂(00027)	49.85	-4.13
4 万洲国際(00288)	5.51	-3.67
5 華潤電力控股(00836)	13.46	-3.58
6 申洲国際集団(02313)	94.25	-2.78
7 中国工商銀行(01398)	5.49	-2.66
8 恒安国際集団(01044)	69.80	-2.10
9 中国神華能源(01088)	16.94	-2.08
10 中国蒙牛乳業(02319)	22.85	-1.72

▼今週の主なイベント

- 9月18日(火)
- 【香港】失業率(6-8月)
- 【中国】天津で夏季ダボス会議(~20日)

▼今週の期待材料

- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き3300億元を供給、17日にはMLFでさらに2650億元供給
- ◆国家統計局が14日に発表した中国の8月の主要経済指標で、小売売上高と鉱工業生産が市場予想を上回る
- ◆米中閣僚級協議を27-28日にワシントン開催で調整、開催のめどが立てば米中摩擦緩和期待が高まる可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆トランプ米大統領が対中制裁関税第3弾の発動を発表、中国側は対抗措置を打ち出す方針
- ◆米中貿易摩擦を巡り先行き不透明感強まる、トランプ大統領は対中制裁関税第4弾も準備
- ◆ハンセン指数が1月に付けた過去最高値から下落率約2割に、弱気相場入りの目安の水準まで下落

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 新世界発展(00017): 20日に18年6月本決算を発表、市場予想は2%増益
- ☆ 四川高速道路(00107): 傘下7道路の8月の通行料収入が20%増加
- ☆ 中国中鉄(00390): 鉄道電化設備子会社の高鉄電気、店頭公開の認可取得
- ☆ テンセント(00700): 7営業日連続で自社株買いを実施、7日間で71万株
- ☆ 中遠海運港口(01199): 8月のコンテナ取扱量が12%増加、1-8月は13%増
- ☆ 中国再保険(01508): 8月の保険料収入が21%増加、1-8月は17%増
- ☆ 申洲国際集団(02313): カンボジアに生産拠点を新設、投資総額は1億米ドルを予定
- ☆ 中国平安保険(02318): 8月の保険料収入が17%増加、1-8月は19%増
- ☆ 中信証券(06030): 最大30億元規模の社債発行計画、当局の認可取得
- ★ 首創置業(02868): A株のIPO申請を取り下げ、経営や財務に影響も

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。